

PR

落雷現象を抑制する避雷針「dinnteco-100plus」

先進的なメカニズムが 備えを変える

“誘い込んで落とす”から“発生そのものを抑制する”へ。
落雷対策の常識を変える次世代避雷システムがいま脚光を浴びている。

JIS-IEC対応
国土交通省新技術
情報提供システム登録製品

IEC規格 適合認証
大手第三者認証機関
ビューローベリタスより認証

世界37ヵ国での販売実績
全世界の施設・設備で
10,000基超の導入実績

従来型避雷針

雷を落とす

- 避雷針で雷を誘い込んで落とすことで、人への直撃や火災を回避する
- 避雷針への落雷によって、巨大な電流が発生し、電子機器やネットワークに大きなダメージが及ぶ
- 避雷針への落雷によって、地面を通じて、周辺の人や建物に感電被害・雷サージ被害を与える可能性がある

dinnteco-100plus

落雷現象を発生させない

- 落雷の発生自体を抑制し、落雷現象を起こさせない
- 落雷現象を起こさせない、雷サージによる電子機器やネットワークにダメージが発生しない
- 落雷現象を起こさせない、周辺に対して感電被害・雷サージ被害を及ぼさない



導入事例



画像使用許可：2025年日本国際博覧会協会



画像使用許可：株式会社キョードー東京ライブ・エンターテインメント事業本部（音楽イベント）

大阪・関西万博では計15基（屋外イベント会場4基、交通ターミナル2基、東西エントランスゲート9基）を設置し、人が密集するエリアの落雷対策として人命保護に大きく貢献！また、野外音楽フェス会場やゴルフトーナメント会場でも採用が増え、夏の熱中症対策とともにマストアイテムになりつつある。

雷発生そのメカニズムに着目して開発された次世代の避雷システム。そもそも落雷現象とは、「雷雲の中のマイナス電荷」と「地表のプラス電荷」がお互いに結びついて放電することによって発生する。従来型避雷針はこうして発生した雷を避雷針に誘いこんで落させるものであるが、「dinnteco100plus」はプラス電荷とマイナス電荷を中和し続ける仕組みにより、保護範囲内での落雷現象を抑制する（＝落雷現象を発生させない）電荷中和型避雷針だ。従来型避雷針は、人や建物への直撃は防げても落雷による雷サージが電子機器やネットワークに甚大なダメージを及ぼす可能性を排除できないが、「dinnteco100plus」であれば電子機器やネットワークへの影響も心配いらない。デジタル化が進む社会において企業からの設置依頼も増加しているという。

さらに注目したいのは、大阪・関西万博での採用実績だ。急遽、夏場の落雷対策（来場者の人命保護）が必要とされ、開幕後だったにもかかわらず東西エントランスゲートに9基を夜間作業で追加設置した。本製品をレンタル対応できる会社は、「株式会社オールアンドオール」のみである。現地調査、保護範囲設計、設置工事を協力会社と連携し、ワンストップで対応することができる。短期のレンタル利用、長期的な導入を見据えた購入のいずれかを選択できる柔軟さも、クライアント目線を重視する同社の長所だ。異常気象で落雷件数は年々増加し、落雷リスクは事業停止のリスクと言える。甚大な被害に復旧コストが発生したり、生産ラインストップによる経済的損失が発生する前に、戦略的な備えを検討したい。

雷発生そのメカニズムに着目して開発された次世代の避雷システム

2025大阪・関西万博にも設置され、確かな実績が信頼の証となった

レンタル業界のパートナー
株式会社 **オールアンドオール**

株式会社オールアンドオール 営業開発課
千葉県浦安市入船1-5-2 プライムタワー新浦安18F TEL 047-306-3210



詳細、お問い合わせはこちら